



公益財団法人東京都中小企業振興公社

基本デザインマニュアル

Ver.1

公益財団法人東京都中小企業振興公社（以下、東京都中小企業振興公社）は平成8年にシンボルマークおよびロゴタイプを制定しました。しかしながら、シンボルマークを核とする基本デザイン要素について、その意図や使用方法を解説した基本デザインマニュアルが策定されていないため、公社認知度向上につながるイメージが必ずしも効果的に表現されていないと思われる例も少なくありません。

この度、「東京都中小企業振興公社 基本デザインマニュアル」を策定することで、各部署で発行される印刷物等に展開され、東京都中小企業振興公社のイメージを広げるとともに、ブランディングを推進する上で大きな役割を果たすことと思います。

このマニュアルは、シンボルマークを含む東京都中小企業振興公社の視覚要素（色彩や文字等）を定め、それらの基本的な使用基準を解説したものです。

東京都中小企業振興公社のデザインや視覚イメージの向上のため、このマニュアルが有効に生かされることを期待しています。

企画管理部 企画課

このマニュアルは、シンボルマークを核とする基本デザイン要素について、その意図と使用方法の原則を解説したものです。基本デザイン要素とは、シンボルマークやロゴタイプ、シンボルカラー等、東京都中小企業振興公社の視覚イメージを形成する基本要素のことをいいます。

このマニュアルの前半では、各要素の意図や使用における約束事等について述べ、後半では各要素の組み合わせ方を解説しています。

使用における約束事については、あくまで基本とするもので、場合によっては例外もありえることは否めません。ただし、東京都中小企業振興公社のイメージを統一し、効果的に伝達するため、できるだけこのマニュアルに沿って使用してください。

なお、このマニュアルでは、旗、名刺、封筒等についてその標準型を例示していますが、今後展開される物品のデザインについては、デザインが終了次第、アプリケーションデザインとして追加編集する予定です。

このマニュアルの内容についてのお問い合わせは企画管理部企画課までお願いいたします。

企画管理部企画課

TEL 03-3251-7897





東京都中小企業振興公社のロゴ（シンボルマーク+ロゴタイプ）と各事業において制作された事業ロゴとの棲み分けについては、下記のとおり規定します。

- ・ 東京都中小企業振興公社ロゴ：東京都中小企業振興公社そのものを示す象徴（上位概念）
- ・ 事業ロゴ：東京都中小企業振興公社が行う仕事を表すシンボル（下位概念）


東京都中小企業振興公社が取得している事業ロゴの商標は下記一覧表のとおりです。東京都中小企業振興公社ロゴについては、全社での使用を義務付けるものとしますが、事業ロゴについては、原則それぞれの事業においてのみ使用してください。また、各事業ロゴの使用ルールについては、それぞれの規定によるものとし、ここでは触れません。

公社が取得している事業ロゴの商標一覧（東京都中小企業振興公社ロゴを含む）

2020/1/29

商標	商標（検索用）	商標登録番号	商標区分	登録日	存続期間満了日	管理担当課
 東京都中小企業振興公社	東京都中小企業振興公社	4145451	42	1998/5/15	2028/5/15	企画課
1						
アスプラザ （標準文字）	アスプラザ	5020215	16,35, 36,39, 41,42,43	2007/1/19	2027/1/19	企画課
2						
TOKYOイチョン応援事業	TOKYOイチョン応援事業	6053777	35,41	2018/6/22	2028/6/22	総合支援課
3						
下請センター東京 （標準文字）	下請センター東京	5224819	41,45	2009/4/17	2029/4/17	取引振興課
4						
JOYLAND （標準文字）	JOYLAND	5086439	35	2007/10/26	2022/10/26	企業人材支援課
5						
 チャレンジ大賞	チャレンジ大賞	5649648	41,42	2014/2/14	2024/4/14	城東支社
6						
 TOKYO Teshigoto	§ TOKYO\Teshigoto	5850960	35,41	2016/5/20	2026/5/20	城東支社
7						
 Tokyo OP	§ Tokyo∞OP	4781754	35,41	2004/6/25	2024/6/25	経営戦略課 （販路開拓）
8						
TOKYO起業塾	§ TOKYO起業塾	5050174	16,41	2007/5/25	2027/5/25	経営戦略課
9						
 創の実	東京都\チャレンジ\ショップ∞そ う の み\ 創の実	6088044	36,41	2018/10/12	2028/10/12	経営戦略課 （地域産業振興係）
10						
 Tokyo SME SUPPORT CENTER	§ Tokyo SME SUPPORT CENT ER	5882236	35,41,45	2016/9/16	2026/9/16	国際事業課
11						
 世界発信プロジェクト2020	§ 中小企業世界発信\プロジェクト\2020	5845640	35,41	2016/4/28	2026/4/28	世界発信PJ
12						
 ビジネスチャンスナビ2020	ビジネスチャンスナビ2020	5901306	35,41	2016/12/2	2026/12/2	世界発信PJ
13						
 世界発信イノベーションコンペティション2020	§ 世界発信\コンペティション\Going-Gl obal\Innovations Compet ition	5949483	35,41,42	2017/5/26	2027/5/26	世界発信PJ
14						
15						

存続期間満了の事業ロゴ商標一覧

1		商品力認定	4973295	42	2006/7/28	2016/7/28	経営戦略課 （販路開拓）
---	---	-------	---------	----	-----------	-----------	-----------------

このマニュアルは、次のような項目によって構成されています。

A	基本デザイン要素	4
A-1	シンボルマーク	
A-2	ロゴタイプ	
A-3	カラー	
A-4	指定書体	
B	シグネチャシステム	9
B-1	シグネチャシステムの基本タイプ	
B-2	周囲との空間のとり方	
B-3	印刷物等の表示位置基準	
B-4	部署名+所在地の組み合わせ	
C	誤りやすい使用例	16
C-1	シンボルマークの誤りやすい使用例	
C-2	シンボルマークとロゴタイプの 誤りやすい組み合わせ例	
D	アプリケーションデザイン例	19
D-1	旗	
D-2	社章	
D-3	名刺	
D-4	封筒	
D-5	プレゼンテーションフォーマット	

A

基本デザイン要素

基本デザイン要素とは、シンボルマークやロゴタイプ、シンボルカラー等、東京都中小企業振興公社の視覚イメージを形成する基本要素のことをいいます。

基本デザイン要素の使用にあたっては、それぞれの設定意図を十分に理解し、効果的な視覚イメージの伝達を行ってください。

A-1 シンボルマーク…………… 5

シンボルマークの意味するもの

A-2 ロゴタイプ…………… 6

和文ロゴタイプ
英文ロゴタイプ

A-3 カラー…………… 7

シンボルカラー
サポートカラー
シンボルマークとロゴタイプの表示色

A-4 指定書体…………… 8

指定書体
指定書体の使用例

シンボルマークは東京都中小企業振興公社の存在を内外に示していく旗印となるものです。東京都中小企業振興公社の出所表示としてシンボルマークを積極的に使用し、顔としてそのイメージを向上させていくことが望まれます。使用においては必ず清刷りを使用し、正確な再現をこころがけてください。

■ シンボルマークの意味するもの



3つのマークの下から順に、創業期・拡大期・成長期という中小企業の発展していく様子をイメージしており、その各段階において常に中小企業を支援していくことを表しています。また、成長期の濃いグリーンは、東京都のシンボルマークと色調を同じくしており、東京都との協調を図っていくことを表しています。

なお、シンボルマークについては、一部例外を除き、単独での使用を認めていません。必ず、次に記載するロゴタイプと組み合わせて使用してください。

特定のイメージを表現するため、個性的にデザインされた文字組みをロゴタイプといいます。ロゴタイプはシンボルマークと組み合わせた場合にとりあわせがよく、東京都中小企業振興公社のイメージを表現するようデザインされています。

ロゴタイプは東京都中小企業振興公社の出所表示を文字によって表す場合に積極的に使用します。その場合、シンボルマークと組み合わせる表示するようにしてください。

なお、ロゴタイプには和文と英文があります。これらはすべて清刷りが用意されています。使用においては必ず清刷りを使用してください。

■ 和文ロゴタイプ

● 横型

公益財団法人 東京都中小企業振興公社

● ブロック型

公益財団法人 東京都
中小企業振興公社

● 縦型

公益財団法人
東京都中小企業振興公社

■ 英文ロゴタイプ

英文によって東京都中小企業振興公社を表す場合についてもロゴタイプが設定されています。

上の例は左が「横型：2行組み・左合わせ」、右が「ブロック型：3行組み・中央合わせ」です。

横型は横長の空間に表示する場合等に使用します。ブロック型は、シンボルマークを大きく見せる場合に使用するデザインとなっています。

● 横型

Tokyo Metropolitan
Small and Medium Enterprise Support Center

● ブロック型

Tokyo Metropolitan
Small and Medium Enterprise
Support Center

色彩は東京都中小企業振興公社のイメージを視覚媒体で表現するうえで重要な役割を果たします。東京都中小企業振興公社のイメージを象徴的に表す色彩を定め、それを統一的に使用することによって効果的なイメージの向上が期待できます。

東京都中小企業振興公社のカラーとして以下のようにシンボルカラーとサポートカラーを設定しています。

■ シンボルカラー（グリーン3色）



CMYK : C100% Y100%
RGB : R0 G153 B68
DIC : 213 - 100%



CMYK : C50% Y50%
RGB : R137 G201 B151
DIC : 213 - 50%



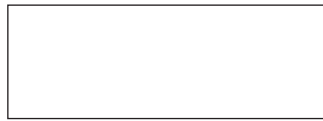
CMYK : C25% Y25%
RGB : R202 G229 B205
DIC : 213 - 25%

シンボルカラーは東京都中小企業振興公社のイメージを明確に伝達するカラーです。シンボルカラーの濃いグリーンは、東京都のシンボルマークと色調を同じくしており、東京都との協調を図っていくことを表しています。シンボルカラーはシンボルマークの表示色以外にも様々な物品等の地色などとして使用していきます。必ず色票を用いて正確に再現してください。

■ サポートカラー



CMYK : K60%
RGB : R137 G137 B137
DIC : 550



CMYK : 0%
RGB : R255 G255 B255

サポートカラーはシンボルカラーを美しく引き立たせる色彩です。サポートカラーはグレーと白の2色です。グレーは主にロゴタイプ等文字系の要素に使用し、白はシンボルマークを表現する際の地色として使用することを基本とします。グレーは必ず色票を用いて正確に再現してください。

■ シンボルマークとロゴタイプの表示色

シンボルマークは白地にグリーン、ロゴタイプはグレーによる表示を基本とします。特にグリーンは白地に置かれてそのイメージをより効果的に再現します。できるだけ白地に表示するようところがけてください。なお、地色が濃い色であったり、写真・イラスト等が濃く表現されていてグリーンやグレーが目立たない場合等には白フチをつけての表示も可とします。

● 基本表示色



● 基本表示色（フチつき）



● 補助表示色



基本表示色が使用できない場合の補助表示色として、黒を指定しています。黒は地色が白でなかったり、写真・イラスト等が淡く表現されていてグリーンやグレーが正確に再現できない場合、また新聞等で使用する色彩が黒1色に限定されている場合等に使用します。

● ネガティブ表示色 ※地色が濃い色の場合等に白抜きで表示



ネガティブ表示色は白です。地色が濃い色であったり、写真・イラスト等が濃く表現されていてグリーンやグレーまたは黒が目立たない場合等に使用します。ネガティブ表示の場合は、まわりが何色でも構いません。

文字情報を表す場合、ロゴタイプ等との調和を考慮し統一的に定める書体を指定書体といいます。

ロゴタイプの設定されていない部署名や所在地等の表現に使用していくことにより、東京都中小企業振興公社のイメージをより効果的に表現できます。

※令和2年4月現在、指定書体は下記の使用例のような名刺やシンボルマーク+ロゴタイプと併せて表記される部署名や所在地等の表記のみに限定しています。広報物のタイトルや文章等はこの限りではありません。

■ 指定書体（游ゴシック）

Light

安以宇衣尾加幾久計己
あいうえおアイウエオ

Medium

安以宇衣尾加幾久計己
あいうえおアイウエオ

Regular

安以宇衣尾加幾久計己
あいうえおアイウエオ

Bold

安以宇衣尾加幾久計己
あいうえおアイウエオ

■ 指定書体の使用例

部署名および所在地の表示に游ゴシックを使用し、シンボルマーク+ロゴタイプと組み合わせてあります。



公益財団法人 東京都中小企業振興公社 企画管理部 企画課 企画係

〒101-0025 千代田区神田佐久間町 1-9 Tel: 03-3251-7897 Fax: 03-3251-7796 Mail: k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp <https://www.tokyo-kosha.or.jp>



公益財団法人 東京都中小企業振興公社 企画管理部 企画課 企画係

〒101-0025 千代田区神田佐久間町 1-9 Tel: 03-3251-7897 Fax: 03-3251-7796
Mail: k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp <https://www.tokyo-kosha.or.jp>



公益財団法人 東京都中小企業振興公社

企画管理部 企画課 企画係

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9
TEL : 03-3251-7897 FAX : 03-3251-7796

Mail : k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp

URL : <https://www.tokyo-kosha.or.jp>



B

シグネチャシステム

シグネチャシステムとは、シンボルマークやロゴタイプなどの基本デザイン要素を組み合わせで表示するシステムです。シンボルマークの造形を生かし、それぞれの情報を機能的に表示するために設定されるものです。

シンボルマークとロゴタイプとの組み合わせを基本にし、さらに部署名や所在地を組み合わせるシステムを解説しています。

B-1 シグネチャシステムの基本タイプ…………… 10

- 和文横 1 行組みについて
- 和文縦 1 行組みについて
- 和文横 2 行組み（ブロック型）について
- 英文横 2 行組みについて
- 英文横 3 行組み（ブロック型）について

B-2 周囲との空間のとり方…………… 12

B-3 印刷物等の表示位置基準…………… 13

B-4 部署名+所在地との組み合わせ…………… 14

シグネチャシステムとは、シンボルマークやロゴタイプ等を組み合わせて表示するシステムです。シンボルマークの造形を生かし、それぞれの情報を機能的に伝達するため、シンボルマーク、ロゴタイプはできるだけここに示す組み合わせを用いて表示することが望まれます。ここではシンボルマークとロゴタイプの基本的な組み合わせやこれらの組み合わせのつくり方、部署名と所在地との組み合わせ等についても解説しています。

■ 和文横 1 行組みについて

横 1 行組みはシンボルマークよりもロゴタイプを目立たせたい場合や東京都中小企業振興公社を文字によって明確に表示する場合、横長のスペースに表示する場合に使用すると効果的です。



● 最小使用サイズ

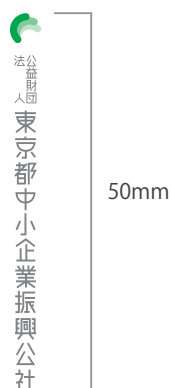


■ 和文縦 1 行組みについて

縦 1 行組みも横 1 行組みと同様、ロゴタイプを目立たせたい場合や縦書きの印刷物に表示する場合、縦長のスペースに表示する場合に使用します。

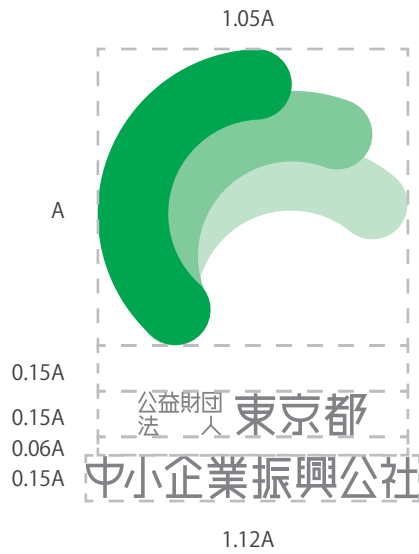


● 最小使用サイズ



■ 和文横 2 行組み（ブロック型）について

横 2 行組みはシンボルマークを大きく見せる組み方であり、シンボルマークの左右とロゴタイプをほぼ同じ大きさに近づけることで、双方の視認性が高まります。



● 最小使用サイズ

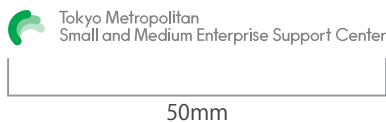


■ 英文横 2 行組みについて

英文横 2 行組みは英語表記の際に使用します。シンボルマークよりもロゴタイプを目立たせたい場合や東京都中小企業振興公社を文字によって明確に表示する場合、横長のスペースに表示する場合には使用すると効果的です。

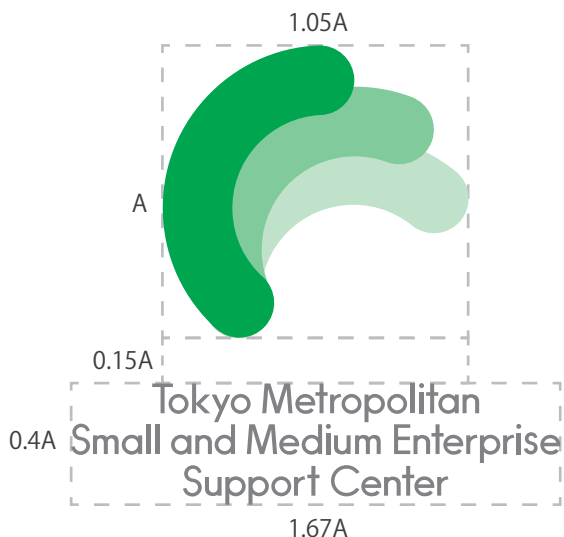


● 最小使用サイズ



■ 英文横 3 行組み（ブロック型）について

横 3 行組みは英語表記の際に使用します。シンボルマークを大きく見せる組み方であり、双方の視認性が高まります。



● 最小使用サイズ



ロゴタイプとシンボルマークを組み合わせる際、その周囲に少なくとも下図のような空間をとって表示することが望まれます。他の要素をこれより近づけて表示すると、ロゴタイプとシンボルマークの組み合わせをひとつのブロックとして認識しにくくなるからです。

ただし、部署名や所在地等と組み合わせる場合には、ロゴタイプに近づけて表示することもあります（B-4 参照）。

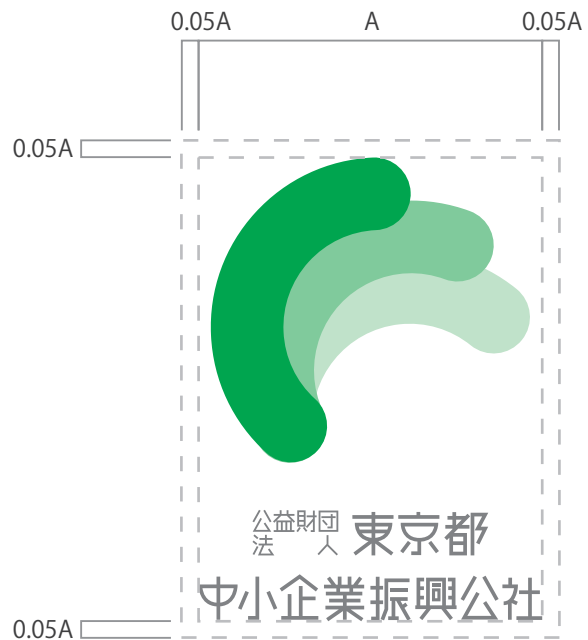
● 横型



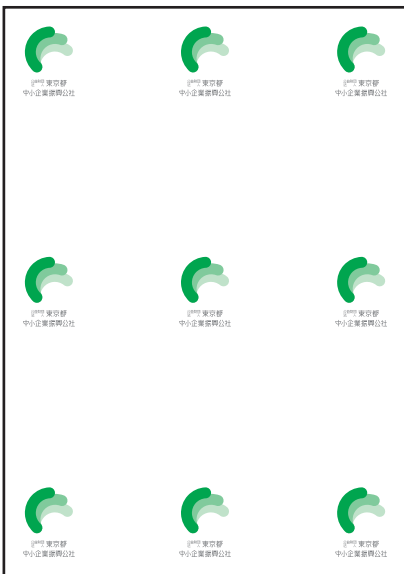
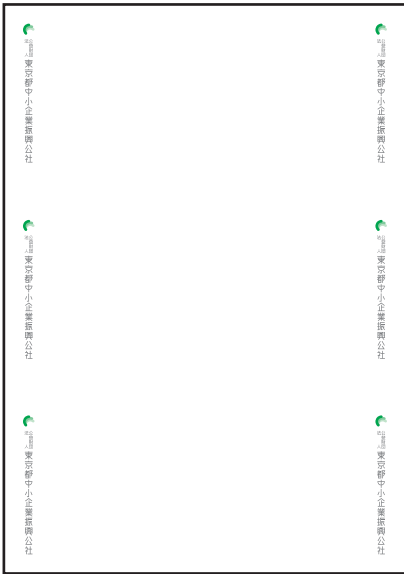
● 縦型



● ブロック型



印刷物等におけるシンボルマークとロゴタイプの表示位置については、目安として下図のような位置が考えられます。これは位置を示しているもので、大きさを示しているものではありません。これらを目安として、印刷物等の内容、目的、レイアウト等を考慮し、効果的な表示を行ってください。



ロゴタイプにシンボルマークと部署名、所在地を組み合わせる場合は下図の各タイプを基本とします。部署名および所在地の表示に游ゴシックを使用し、シンボルマーク+ロゴタイプと組み合わせています。

※令和2年4月現在、指定書体は下記の使用例のような名刺やシンボルマーク+ロゴタイプと併せて表記される部署名や所在地等の表記のみに限定しています。広報物のタイトルや文章等はこの限りではありません。

● 横型タイプ 1

 公益財団法人 東京都中小企業振興公社 企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 千代田区神田佐久間町 1-9 Tel: 03-3251-7897 Fax: 03-3251-7796 Mail: k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp <https://www.tokyo-kosha.or.jp> 

 公益財団法人 東京都中小企業振興公社 企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 千代田区神田佐久間町 1-9 Tel: 03-3251-7897 Fax: 03-3251-7796 Mail: k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp <https://www.tokyo-kosha.or.jp> 

● 横型タイプ 2

 公益財団法人 東京都中小企業振興公社 企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 千代田区神田佐久間町 1-9 Tel: 03-3251-7897 Fax: 03-3251-7796
Mail: k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp <https://www.tokyo-kosha.or.jp> 

 公益財団法人 東京都中小企業振興公社 企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 千代田区神田佐久間町 1-9 Tel: 03-3251-7897 Fax: 03-3251-7796
Mail: k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp <https://www.tokyo-kosha.or.jp> 

● 横型タイプ 3

 公益財団法人 東京都中小企業振興公社
企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9
TEL : 03-3251-7897 FAX : 03-3251-7796
Mail : k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp
URL : <https://www.tokyo-kosha.or.jp> 

 公益財団法人 東京都中小企業振興公社
企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9
TEL : 03-3251-7897 FAX : 03-3251-7796
Mail : k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp
URL : <https://www.tokyo-kosha.or.jp> 

● 縦型



法公益財団法人 東京都
中小企業振興公社

企画管理部 企画課 企画係

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9
電話：03-3251-7897
ファックス：03-3251-7796



法公益財団法人 東京都
中小企業振興公社

企画管理部 企画課 企画係

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9
電話：03-3251-7897
ファックス：03-3251-7796

● ブロック型



法公益財団法人 東京都
中小企業振興公社



企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9
TEL：03-3251-7897 FAX：03-3251-7796
Mail：k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp
URL：https://www.tokyo-kosha.or.jp



法公益財団法人 東京都
中小企業振興公社



企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9
TEL：03-3251-7897 FAX：03-3251-7796
Mail：k-tokyo@tokyo-kosha.or.jp
URL：https://www.tokyo-kosha.or.jp

C

誤りやすい使用例

ここでは、これまで解説してきた基本デザイン要素やシグネチャシステムの誤りやすいと思われる使用例を示しています。

これらを参照し、各要素の適正な表示をこころがけてください。

C-1 シンボルマークの誤りやすい使用例…………… 17

C-2 シンボルマークとロゴタイプの
誤りやすい組み合わせ例…………… 18

シンボルマークは正しく表現されてはじめてその効果を発揮します。ここではその誤りやすい使用例を示します。
 なお、シンボルマークについては、一部例外を除き、単独での使用を認めていません。必ずロゴタイプと組み合わせて使用してください。

- 変形しない



- マーク内に文字を表示しない



- 他の要素を加えない



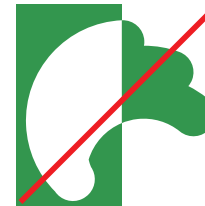
- マークのすぐ近くに文字を表示しない



- 模様で表示しない



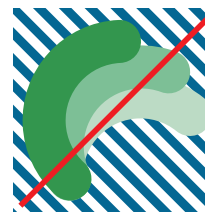
- 一部をネガティブ表示しない



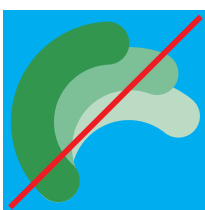
- 表示色以外の色で表示しない



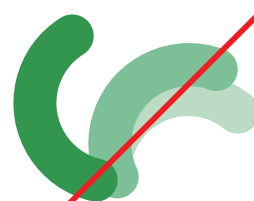
- 強力なパターンの上に表示しない



- 近似色の上に基本色グリーンで表示しない



- 分解して表示しない



シンボルマークとロゴタイプを組み合わせる際、正しく組み合わせないと統一したトータルな視覚イメージ形成がなされない場合があります。

ここではその誤りやすい組み合わせ例を示します。

- 規定の比率以外で組み合わせない



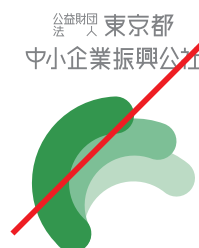
- 横型ロゴタイプを縦にして組み合わせない



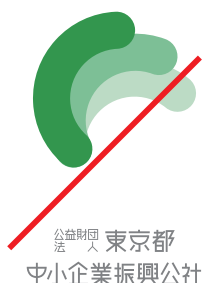
- 文字組みを離さない



- 規定の組み合わせ以外に配置しない



- マークとロゴタイプの位置を変えない



- ロゴタイプでマークを挟まない



- ロゴタイプの書体を変えない



- 他の要素を加えない



- ロゴタイプの色を変更しない



- マークの位置を変えない



D

アプリケーションデザイン例

アプリケーションデザインとは、基本デザイン要素を用い、様々な物品等をデザインすることを言います。

ここではそのリーディングアイテムとして、名刺、封筒等を取りあげ、東京都中小企業振興公社標準型としてのデザイン例を示しています。

なお、今後展開される物品のデザインについては、デザインが終了次第、アプリケーションデザインとして追加編集する予定です。

D-1 旗…………… 20

D-2 社章…………… 21

D-3 名刺…………… 22

和文面
英文面

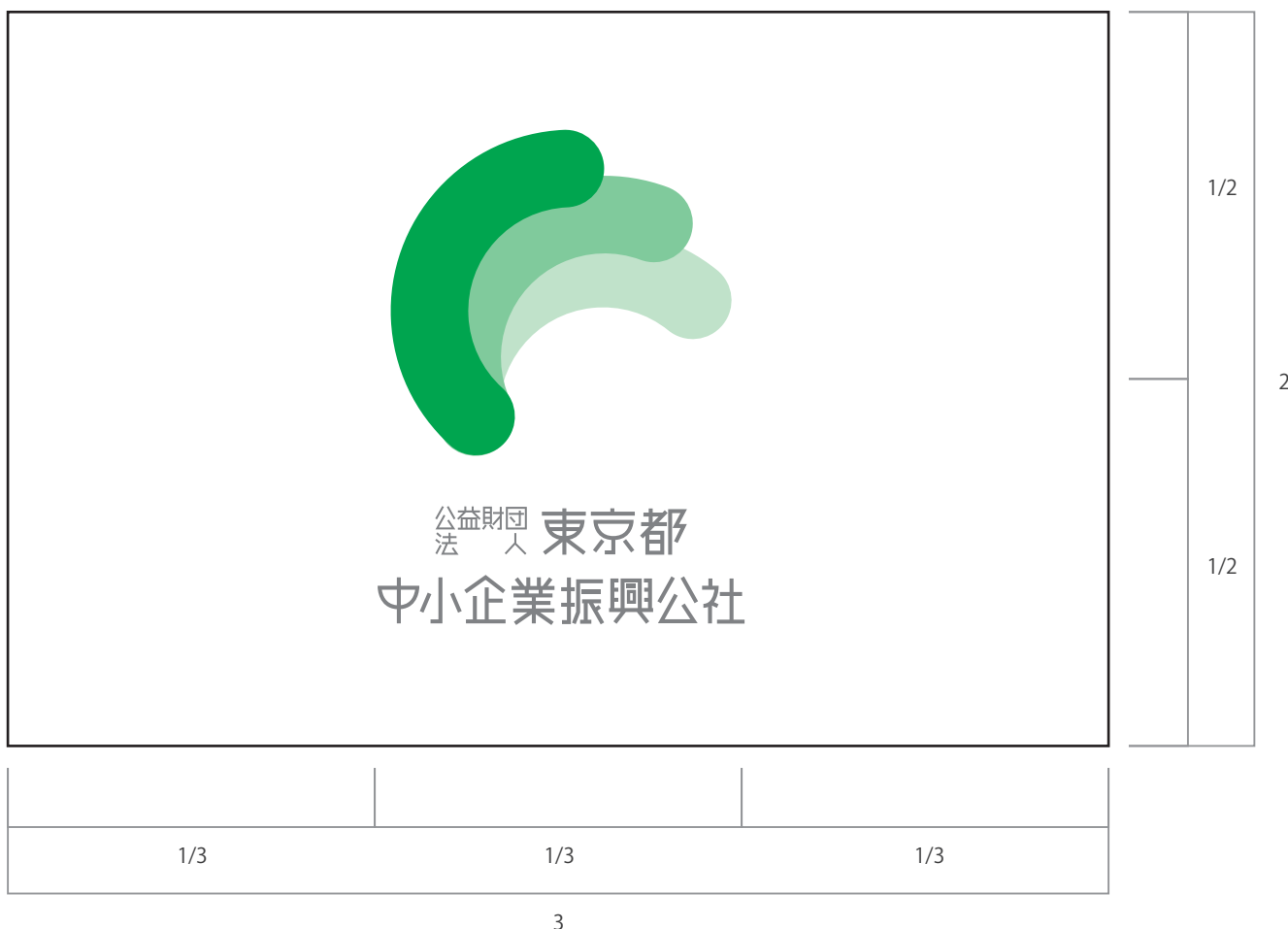
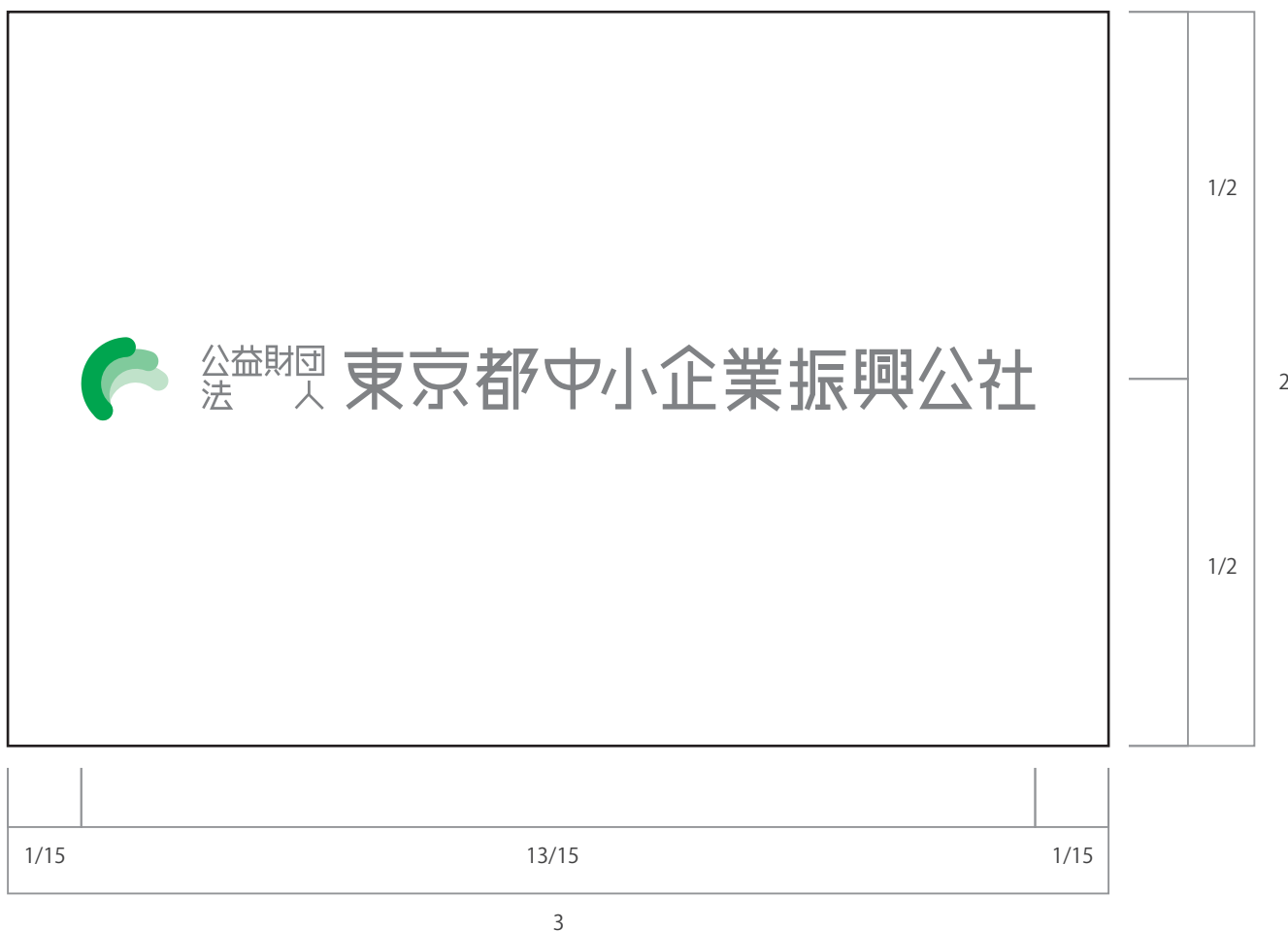
D-4 封筒…………… 24

長形3号
角形2号
参考：窓枠付き封筒

D-5 プレゼンテーションフォーマット…………… 27

A
B
C

旗にシンボルマークを表示する場合は、下図の寸法比率を基本としてください。
地色は白、シンボルマークの表示色はグリーン、ロゴタイプはグレーとします。



社章のデザインは、平成28年度の東京都中小企業振興公社50周年を記念して制作されたデザインとなっており、シンボルマークの使用方法としては例外（シンボルマークの単独使用）となっています。

■ 原寸大



■ デザイン（拡大）

シンプルな円形で和（輪）をイメージし、東京都中小企業振興公社の英文略称や星、中央のシンボルマーク部分の背景にシルバーメタリックを使用することで、シャープにまとめるとともにシンボルマークのグリーンを印象づけています。



名刺のデザインは、東京都中小企業振興公社標準型として使用する場合、下図のレイアウトを基本とします。
各要素の表示色は、シンボルマークをグリーンで表示し、その他の要素をグレーで表示することを基本とします。

■ 和文面

名刺 和文タイプ A



名刺 和文タイプ A2



名刺 和文タイプ B



名刺 和文タイプ B2



■ 英文面

名刺の裏側に英文を表記する場合は下図のレイアウトを基本とします。

各要素の表示色は、シンボルマークをグリーンで表示し、その他の要素をグレーで表示することを基本とします。



封筒は下図のものを標準型とし、封筒は白地とします。

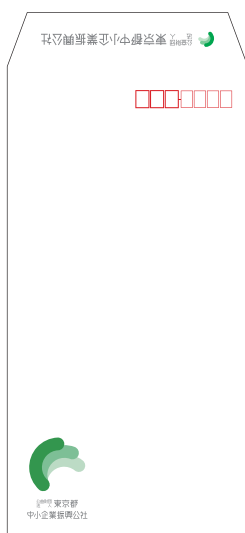
シンボルマークとロゴタイプの表示は、「横2行組み（ブロック型）」を使用し、表示色はシンボルマークをグリーン、ロゴタイプをグレーで表示します。

シンボルマークとロゴタイプの大きさやレイアウトは下図のとおりです。

■ 標準型封筒（表面）

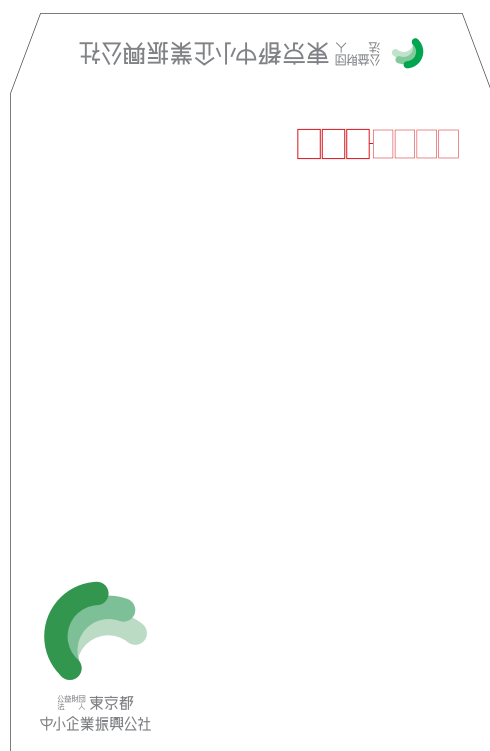
● 長型3号

レイアウト図（原寸大）



● 角型2号

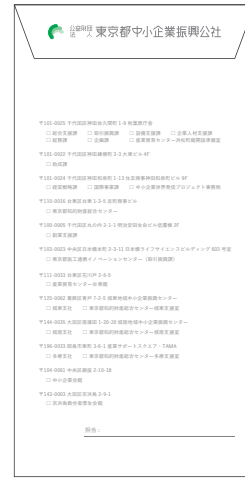
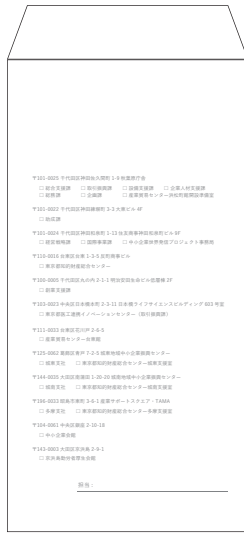
レイアウト図（原寸大）



■ 標準型封筒（裏面）

裏面には各部署の住所一覧が表示されます。

● 長型 3号 裏面



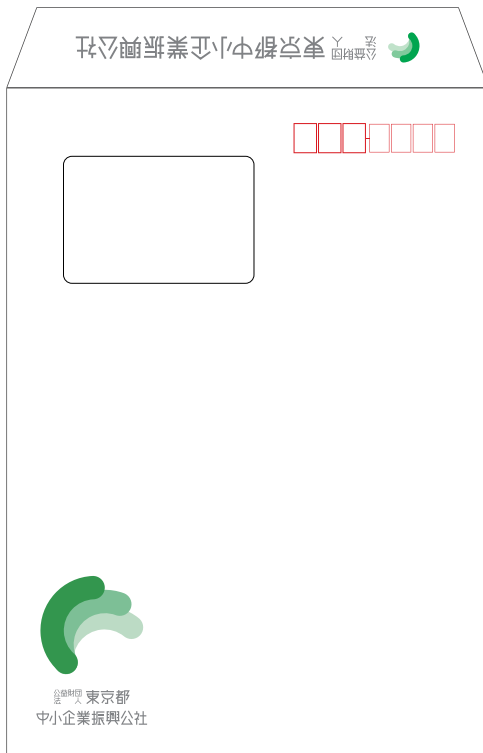
● 角型 2号 裏面



■ 参考：窓枠付き封筒

窓枠付き封筒は標準型をベースとします。窓枠以外の仕様は原則、標準型と同仕様にて制作してください。

● 角型 2号 表面



● 角型 2号 裏面

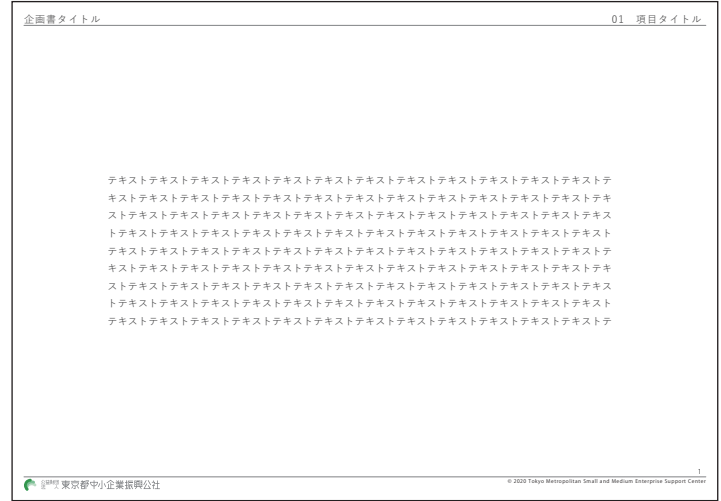


プレゼンテーションフォーマットの推奨デザインを下に示しています。プレゼンテーション資料を作成する場合は、この推奨デザインを参考にしてください。なお、A、B、Cの3タイプを用意しておりますので、使用用途に合わせて選択してください。

A 表紙



A 中面



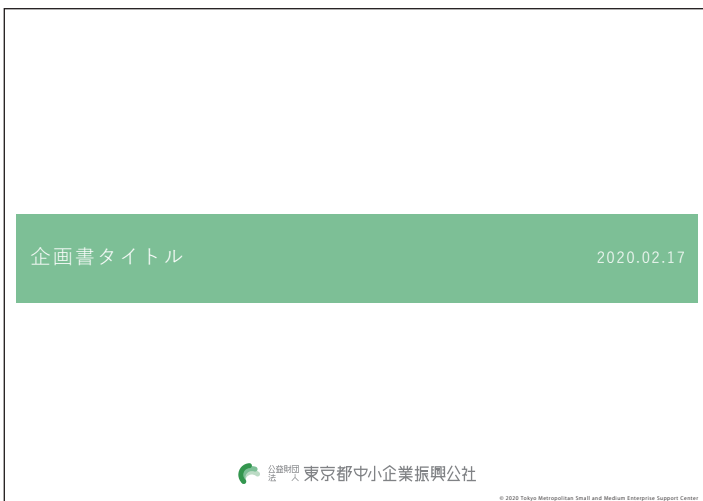
B 表紙



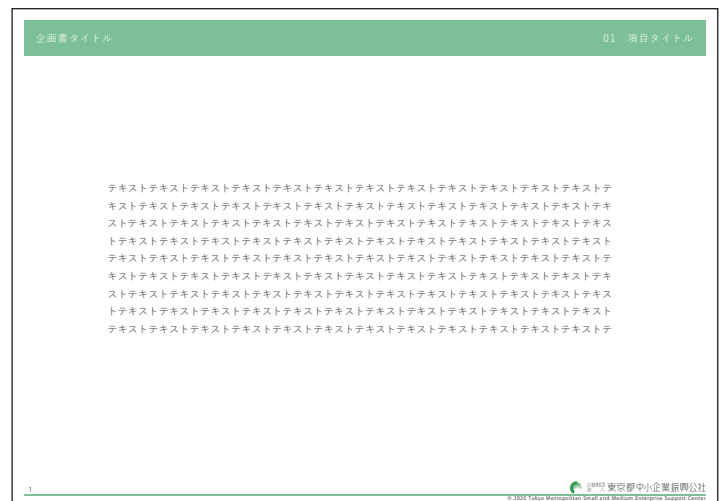
B 中面



C 表紙



C 中面



公益財団法人
東京都中小企業振興公社
基本デザインマニュアル

令和2年2月

発行



公益財団法人 東京都
中小企業振興公社



企画管理部 企画課 企画係
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9
TEL : 03-3251-7897 FAX : 03-3251-7796
URL : <https://www.tokyo-kosha.or.jp>